

2019年度 秋学期 「学習成果実感調査」用紙

この調査は「学生の成長の実感に関する自己評価」と「今後の学部でのカリキュラム改善・改革」に活用するためのものです。
 当てはまる番号にHBの鉛筆でマークしてください。なお、この調査は成績には一切関係がありませんので、率直な回答をお願いします。
 ※ご記入をお願いいたします。

担当教員名	
科目名	

学 生 証 番 号	0	0	0	0	0	0
	1	1	1	1	1	1
	2	2	2	2	2	2
	3	3	3	3	3	3
	4	4	4	4	4	4
	5	5	5	5	5	5
	6	6	6	6	6	6
	7	7	7	7	7	7
	8	8	8	8	8	8
	9	9	9	9	9	9

学生証番号の数字を書き、該当するマーク欄を横棒でマークしてください。

記入例
 ※HBの鉛筆で該当番号の○をていねいに塗りつぶしてください。

良い例 ● 悪い例 ○ ✓ ✗

【全学統一設問】

設問1. 回答者の授業参加の程度

この科目の授業について

- 5. 80%以上（12回以上）出席した
- 4. 79~60%（9回以上）出席した
- 3. 59~40%（6回以上）出席した
- 2. 39~20%（3回以上）出席した
- 1. 20%未満（3回未満）出席した

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問2. シラバスの活用

- ①この科目を履修するにあたり、シラバスを確認した。
- 1. 確認した 0. 確認していない
- ②シラバスに記載された「準備学習等（事前・事後学習）」の指示等を参考にしながら学習を進めた。
- 5. そう思う 4. どちらかといえばそう思う 3. どちらともいえない
- 2. どちらかといえばそう思わない 1. そう思わない

1	0
---	---

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問3. 準備学習等（事前・事後学習）にかけた時間

この科目に対して、1回の授業あたりの準備学習等（事前・事後学習）を平均して何時間しましたか。
 （ここでいう「準備学習等（事前・事後学習）」とは、授業の予習・復習の他、図書館での調べものやラーニングコモンズ等での学生同士のディスカッション、オフィスアワーを活用した教員への質問等も含みます。

- 7. 3時間以上 6. 2時間30分~3時間未満 5. 2時間~2時間30分未満
- 4. 1時間30分~2時間未満 3. 1時間~1時間30分未満 2. 30分~1時間未満 1. 30分未満

7	6	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---

【学部独自設問】

設問4. 【事後学習の内容】

この科目で提示された事後の課題（シラバスで提示または授業で指示された事後学習）は、授業の理解や復習に役立ちましたか。

- 5. 事後学習は授業内容の理解や復習に非常に役立った
- 4. 事後学習は授業内容の理解や復習にどちらかといえば役立った
- 3. どちらともいえない
- 2. 事後学習は授業内容の理解や復習にあまり役立たなかった
- 1. 事後学習は授業内容の理解や復習に全く役立たなかった

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問5. 【科目の選択理由】

この科目を受講した理由は何ですか。もっとも重視した理由を選択してください。

- 5. シラバスを見て授業内容に興味・関心を感じたため
- 4. 学部のコースの選択科目の中から関心のあったため
- 3. 効率の良い時間割を組む上で、曜日・時間が希望通りだったため
- 2. この曜日・時間に選択できる科目はこの科目しかなかったため
- 1. 必修科目またはクラス分けで指定された科目だったため

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問6. 【授業の内容】

この授業は概ねシラバス通りの内容や進度で進められていましたか。

- 5. そう思う
- 4. どちらかといえばそう思う
- 3. シラバスを確認していないのでわからない
- 2. どちらかといえばシラバスと違うと思う
- 1. シラバスの内容と全く違っていった

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

裏面へ続く

設問7. 【学ぶ姿勢】

あなたのこの科目での学びに近いものを選んでください。(複数選択可、「1」を選択した場合は、その理由を自由記述欄(3)に簡潔に書いてください。)

5. 授業で社会問題に関する新たな知識や思想に触れ、授業後にさらに学んだり調べたりした
4. 授業内容について、疑問を持ったり他の観点から考えたりした
3. 授業内容について、自分で図を描いたり計算をしたりグラフを見たりして理解した
2. 授業内容に興味を持てなかったため受け身であった
1. その他の理由 () のために受け身であった

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問8. 【授業の理解に必要な知識や能力】

この授業を理解するために、あなたにもっとも不足していたと思う知識や能力についてお答えください。

5. 基礎的なマクロ経済学やミクロ経済学の知識
4. 中高までの数学の知識や英語の読解能力
3. 日本語の文献を読む能力や文章を書く能力
2. 統計資料やデータを活用する能力
1. 自分の意見を述べる能力や他人と議論する能力

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問9. 【知的刺激・学問的興味の喚起・成長の実感】

この科目の学習を通じて知識を得たりスキルを伸ばしたりすることで、学びの面白さや自らの成長を実感することができましたか。

5. 強くそう思う
4. そう思う
3. どちらともいえない
2. あまりそうは思わない
1. そう思わない

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問10. 【講師の熱意】

この科目の講師の講義の準備や理解を促すための取り組みなどから、講義に対する熱意を感じましたか。

5. 強くそう思う
4. そう思う
3. どちらともいえない
2. あまりそうは思わない
1. そう思わない

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問11. 【当該科目の総合的な満足度】

総合的に見てこの科目に満足していますか。

5. 強くそう思う
4. そう思う
3. どちらともいえない
2. あまりそうは思わない
1. そう思わない

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

設問12. 【データ処理セミナーで得られた能力】

秋学期に「データ処理セミナー」を受講している1年次生にお聞きします。この授業が修得の目標とする以下の項目の中で、受講の結果得ることができたと思うものを選んでください。(複数選択可)

4. 表計算ソフト (MS Excel) の基本的な機能 (関数の利用、フィルターの利用、グラフの作成) について学び、基本的な機能を駆使できるようにすること。
3. 統計の基礎的な概念、手法について学び、説明できるようにすること。
2. 表計算ソフト、及び統計の手法を用いて、経済に関するデータを分析できるようにすること。
1. Excel、統計の知識を学び、経済学的思考法の習得、及び現実の経済を論理的・多角的に分析するために不可欠なデータ分析能力を身につけること。

4	3	2	1
---	---	---	---

設問13. 自由記述

この授業について、意見があれば自由に書いてください。回答にあたっては、「良かった」「悪かった」など印象だけを簡単に書くのではなく、「○○○が○○○なので、○○○だと感じた」、「○○○が○○○なので、○○○に改善してほしい」など、できるだけ具体的に書いてください。

(1) この授業の良い点を、できるだけ詳しく書いてください。

(2) この授業の改善すべき点を、できるだけ詳しく書いてください。

(3) その他に意見があれば、自由に書いてください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。